

平成 2 3 年度第 1 回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会
5 大がんクリティカルパス運用ワーキンググループ議事要旨

日 時 : 平成 2 3 年 9 月 7 日 (水) 19:00~20:30

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 管理棟 3 階 大講義室

構成員 : 41 名

出席者 : 26 名

仲田 清剛 (中部地区医師会) 平良 豊 (浦添市医師会)、喜納 美津男 (那覇市医師会)、城間 寛 (南部地区医師会)、打出 啓二 (宮古地区医師会)、仲村 実和子 (医師会病院)、古謝 和美 (中部病院)、宮里 浩 (市立病院)、友利 寛文 (市立病院)、比嘉 宇郎 (市立病院)、宮国 孝男 (市立病院)、外間 尚美 (市立病院)、川畑 勉 (沖縄病院)、大田 守仁 (豊見城中央)、長嶺 信治 (沖縄赤十字)、池村 富士夫 (同仁病院)、我如古 幸蔵 (南部徳洲)、大嶺 靖 (沖縄赤十字)、志良堂 清憲 (沖縄赤十字)、下地 英明 (琉大病院)、照屋 孝夫 (琉大病院)、佐村 博範 (琉大病院)、新垣 久美子 (琉大病院)、武富 孝子 (琉大病院)、増田 昌人 (琉大病院) 仲本 奈々 (琉大病院)

陪席者 : 呉屋 葉子 (がんセンター)

[報告事項]

1. 患者必携の普及配布の取り組みについて

⇒ 増田委員より、各施設に患者必携を配布しているが、来年の 3 月末に第 2 版を配布予定なので、現在配布している第 1 版に関しては、年度内にがん患者さんに配布して頂きたい。また、第 2 版の改訂に向けて専門施設にアンケートを送っているため、協力して頂きたいと依頼があった。

2. 平成 2 2 年度第 4 回 5 大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨 (資料 1)

⇒ 平成 2 2 年度第 4 回 5 大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨が承認された。

3. 5 大がん地域連携クリティカルパス事業の申し込みについて (資料 2)

⇒ 新たに、かかりつけ施設に『首里城下町クリニック、かつれん内科クリニック、野村ハートクリニック』の 3 施設が追加されたことが報告された。

[協議事項]

1. 沖縄県の次期保健医療計画における『がんの医療体制図』の改訂について

⇒ 増田委員より、沖縄県の保健医療計画を平成 2 4 年度に改訂、2 5 年度に施行する予定であることが報告され、調査表のアンケート (がん部分のみ) を沖縄県と提携して、作成WGと運用WGで作成したいと要望があった。施設の選定基準は、専門的、標準的、その他の 3 段階に分けるため、線引きするためのたたき台を作成WGと地域ネットワーク部会で作成し、ある程度出来上がったなら、運用WGのメーリングリストに流しディスカッションをお願いしたいと要望があった。

尚、選定基準は学会の関連施設・専門医・指導医を基準にすることを考えている。また、5 がんと子宮がんに関しては、専門的・標準的ながん診療を行っている施設に対して、医療機能調査アンケートも行う予定であることが報告された。

2. 医療機能調査の大腸がんに関するアンケート項目 (案) について

⇒ 大腸がんの医療機能調査アンケート項目 (案) を作成したことが報告された。

増田委員より、5 がんと子宮がんの内容に関しては各臓器ごとの作成WGで作成し、総論は地域ネットワーク部会で作成する。ある程度出来たら、運用WGのメーリングリストに流してディスカッションを行い最終的な案を作りたいと要望があった。

下地委員より、作成したアンケート（案）の1枚目の表は、各がん種とダブる内容なので、総論として出してはどうかと意見があった。また、医療機能調査のアンケートを作成WGで作るなら、作成WGメンバーの見直し、この作成WGに内科系の医師を入れて欲しいと要望があった。

増田委員より、作成ワーキングメンバーの選定は、平成18年度の医療機能調査の手術件数の多い施設に依頼をかけたため、外科系の医師に偏っており、また、その年は南部医療センター開設と医療機能調査が重なったため、南部医療センターの手術件数の数字が正確なものではなかったことが報告された。今後、作成WG委員の見直しを検討することとなった。

県の医務課 前川主任より、施設選定基準の評価・要件は24年度中だが調査は今年度中なので、アンケート項目から作成してほしい。また、評価・要件についても専門家の方々に協議してほしいと要望があった。

他、全国の選定基準と合わせるのか沖縄県独自の選定基準にするか決めてほしいと依頼があった。この運用WGで、医療機能調査アンケートを作成することが承認された。

3. その他

⇒ がん治療連携計画策定料の施設基準に係る届出書について、現在は施設別で個別に手続きを行っているが、都道府県によっては一括で手続きを行っているので、沖縄も一括で手続きが行えるか九州厚生局に確認することが報告された。

4. 次回の開催について

⇒ 次回の5大がんクリティカルパス運用ワーキングの開催は3月7日（水）を予定していることが報告された。